

〈ズッキーニの花〉

ズッキーニの花が咲き出した。黄色くて大きな花だ。雌花の根元にはすでにズッキーニの赤ちゃんができていて、雄花との区別はすぐにつく。この花は早朝に開いて、9時頃にはもうしぼんでしまう。開花後のわずか数時間のうちに受粉しないと実にならない。その受粉を手助けしてくれるのがハチを始めとした虫たちで、この日も雌花の柱頭周辺にはたくさんのアリが動き回っていた。だが、虫だけに任せていると時々漏れもあるので万全を期すために人工授粉をしている。恐らくプロの農家さんも人工授粉で確実に実を生らせているはずだ。花がしぼむ前の早朝作業なので、その苦労は推して知るべし。



〈雄花〉



〈雌花〉



ズッキーニの存在を知ったのはまだ10年ほど前のこと。知り合いから戴いたのをきっかけに栽培を始めた。まさかカボチャの仲間だとは思わなかった。生長がはやく開花後4~5日で収穫時期となる。毎日のようにウリハムシの攻撃にあったが、負けずにここまで大きくなった。ズッキーニに限らず植物は自らの力で生長できる。太陽、水温度がそろえば大きくなれるのだ。しかし、その条件が揃っただけでは生きていけず植物に依存しているのが人間。なんと弱い生き物であることか……。

